

令和 4 年 6 月 24 日  
経済産業省 製造産業局 自動車課  
ITS・自動走行推進室

## 自動走行ビジネス検討会／第 1 回安全性評価戦略 WG

### 議事要旨

- 日 時： 令和 4 年 6 月 24 日（金） 13：00—15：00
- 場 所： Web
- 出席者：

（敬称略）

#### <参加者>

波多野 邦道	（一社）日本自動車工業会 自動運転部会 部会長
江川 健一	（一社）日本自動車工業会 自動運転部会 副部会長
古平 貴大	（一社）日本自動車工業会 自動運転部会 副部会長
佐藤 秀亮	（一社）日本自動車工業会 自動運転部会 AD 安全性評価分科会 分科会長
小澤 浩一郎	（一社）日本自動車工業会 自動運転部会 AD 安全性評価分科会 副分科会長
北原 栄一	（一社）日本自動車工業会 自動運転部会 AD 安全性評価分科会 副分科会長
伊藤 誠	筑波大学 システム情報系 教授
大前 学	慶應義塾大学 大学院 政策・メディア研究科 教授
近藤 忍	（株）デンソー 品質管理部 品質監査 2 室 機能安全課 課長
菅沼 賢治	（株）デンソー 技術開発推進部 國際標準推進室 東京技術涉外課 シニアアドバイザー
真野 宏之	（株）日立製作所 ライフ統括本部 デジタルフロント事業部 事業部長付
佐藤 崇之	日立 Astemo（株） パワートレイン＆セーフティシステム事業部 AD／ADAS ビジネスユニット
南方 真人	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 SIP 自動運転 SPL
横山 利夫	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 RoAD to the L4 プロジェクト

コーディネーター

<事務局>

経済産業省、国土交通省、(一財)日本自動車研究所、(株)KPMG FAS

■ 議事次第

1. 開会
2. 自工会における安全性評価の取り組み状況
3. SAKURA プロジェクトにおける国際標準活動
4. SAKURA プロジェクトの令和 4 年度推進計画 (案)
5. SAKURA プロジェクト成果の実用化に向けた構想 (案)
6. 閉会

■ 議事概要

1. 開会
  - 経済産業省及び国土交通省から、開会の挨拶が行われた。
2. 自工会における安全性評価の取り組み状況
  - 日本自動車工業会から、AD 安全性合同推進における取り組みの狙いと令和 4 年度における検討状況、今後の活動スケジュールについて報告された。
3. SAKURA プロジェクトにおける国際標準活動
  - 日本自動車研究所から、ISO34502 の策定に向けた国際協調/標準化の対応状況と今後のアクションについて報告された。
4. SAKURA プロジェクトの令和 4 年度推進計画 (案)
  - 日本自動車研究所から、令和 4 年度の推進計画 (案) について報告された。
  - 令和 4 年度の取り組みとして、①自動運転の検証に必要な安全性評価基盤構築、②交通外乱シナリオ DB の分析/検討、③国際協調・標準化活動及び海外動向調査について報告があり、意見交換が行われた。
5. SAKURA プロジェクト成果の実用化に向けた構想 (案)

- 日本自動車研究所から、25 年の SAKURA プロジェクトにおける目指す姿、シナリオ DB と AD/ADAS 開発の結合、実用化に向けたプラン（案）について報告された。
- 実用化に向けたプラン（案）としては、①安全性評価基盤の構築、②仕組みづくり/シナリオ DB 実用化、③シナリオ DB 事業化の 3 つにフェーズに分けて報告があり、取り組み事項や今後の方向性について意見交換が行われた。

## 6. 閉会

### ■ お問合せ先

製造産業局 自動車課 ITS・自動走行推進室

電話：03-3501-1618

MAIL：exl-itshann@meti.go.jp

以上